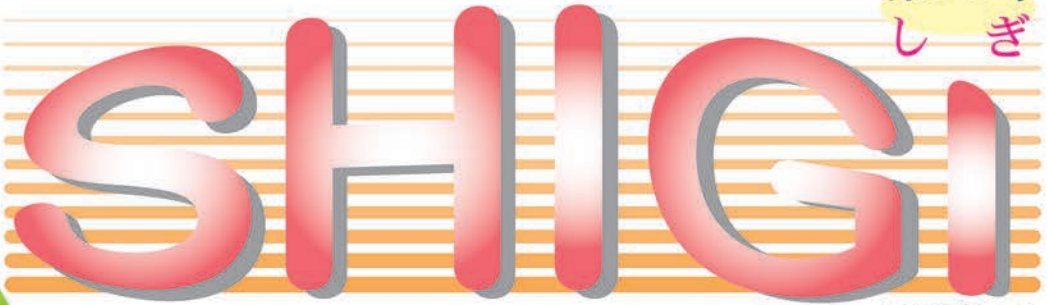




koseikai



編集発行人／医療法人厚生会 奈良厚生会病院

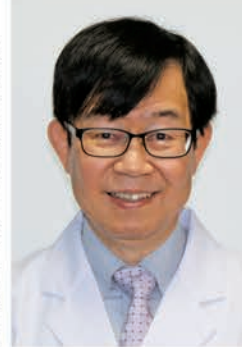
〒639-1039 奈良県大和郡山市椎木町769-3 TEL.0743-56-5678

奈良厚生会病院ウェブサイト URL <http://www.nara-koseikai.or.jp>

令和7年4月

着任のご挨拶

奈良厚生会病院
副院長 古西 満



はじめまして(中には初めてでない方もおられると思いますが)、この度皆様と一緒に働かせていただくことになりました古西 満(こにし みつる)と申します。前職は、奈良県立医科大学健康管理センターで校医と産業医をしながら、感染症内科で週に1〜2回外来診療をしていました。4月以降も火曜日に感染症内科外来で診療を継続する予定になっていたので、ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

私は、1984年に奈良県立医科大学を卒業後、第二内科(呼吸器・感染症・血液内科)に入局し初期研修を行いました。その後星ヶ丘厚生年金病院(現JCH O星ヶ丘医療センター)呼吸器内科で勤務し、1988年に大学へ戻りました。

大学では感染症グループに属することとなり、4年先輩には誰もが知っている『三笠先生』がおられて、診療・研究のご指導だけでなく、病棟運営を円滑に行うための技を伝授していただきました。三笠先生からの教えの大半は、飲みニケーションが大事ということのようでしたが、2003年に重症急性呼吸器症候群(SARS)のグロバルアラートが発せられ、感染症対策が注目されるようになったこともあり、三笠先生とともに新たに設立された感染症センター(現感染症内科)へ異動することとなりました。2012年からは健康管理センターに移り、学生・職員の健康管理に関わる業務をしつつ、感染症センターでの外来診療を続けてきました。

診療・研究の専門分野として、呼吸器感染症(気管支炎や肺炎など)の診断・病態分析・治療とHIV感染症の臨床に取り組んでまいりました。奈良県立医科大学の小児科は血友病診療を専門にしており、非加熱血液製剤によるHIV感染者も多く通院されていました。1990年に初めてニューモシ

スチス肺炎でAIDSを発症した血友病Aの患者さんを小児科と一緒に診ることになり、成人の感染症患者さんが小児科で診療されていることに驚きました。そのため第二内科・小児科の教授にお願いして、HIV感染症外来を始めさせていただきました。しかし当時はジドブジン(AZT)しか抗HIV薬は存在せず、日和見感染症を繰り返し亡くなってしまう患者さんを看取することしかできないのが現実でした。しかし現在では強力な抗HIV効果がある薬剤を1日1回1錠服用することでHIVの複製を抑制して免疫状態が維持でき、他者への感染も予防できる時代となりました。自分が、感染症医としてHIV感染症の歴史とともに歩んで来られたことに感慨深い思いがあります。

最後になりますが、内科医としては10年以上のブランクがありますので、即戦力と期待せずに暖かく見守っていただけると幸いです。昔から褒められて育つタイプだと思っていますので、よく覚えておいてください。これからよろしくお願ひします。

◆ 医療法人厚生会 経営理念

持続的な安定経営と発展に努め、地域の医療と介護に貢献します。

◆ 奈良厚生会病院 方針

- 1、安全で良質な医療と介護を提供します。
- 2、清潔な療養環境を提供します。

◆ 奈良厚生会病院 患者の権利章典

私たちは、科学的で安全性の高い医療と福祉を、患者と医療従事者の『共同の営み』として継続・発展させていくために『患者の権利章典』を定めます。

◆ 患者の権利と責務

- 1、良質な医療・看護・介護を公平に受ける権利
- 2、人格を尊重され、相互協力関係のもとでサービスを受ける権利
- 3、診療に関して十分な説明、情報を受け、自分の意志で選択する権利
- 4、プライバシーを保護される権利
- 5、患者自身の健康に関する情報を提供する責務
- 6、医療・介護上、理解できないことについて質問する責務
- 7、他の患者の治療や介護及び病院職員の医療・介護提供に支障を与えないよう配慮する責務

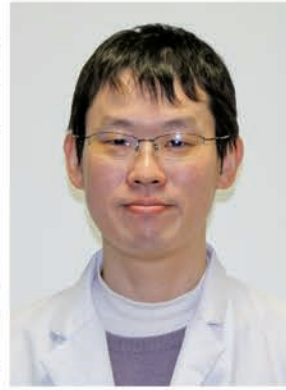
◆ 行動指針

- 1、患者さんの人格を尊重し権利を守ります。
- 2、医療従事者としての自覚と厚生会職員であることに誇りを持ちます。
- 3、相互の信頼と協調、気配りと思いやりのある態度で職務を遂行します。
- 4、自制と責任感を持ち、規律と厳しさのある職場を目指します。
- 5、常に自己研鑽に努めます。

介護医療院統括部長

就任のご挨拶

米川 真輔



令和7年4月1日より介護医療院統括部長に就任いたしました。

介護医療院は、2018年に創設された介護保険施設で、長期的な医療ケアと介護が必要な要介護高齢者を対象としています。これは、2017年度末に廃止された「介護療養型医療施設」に代わる施設で、日常的な医学管理（喀痰吸引や経管栄養など）や看取りケアなどの医療機能と、生活支援機能を併せ持つのが特徴です。生活支援機能を有するため、他の医療施設より比較的広いプライベートルーム（一人あたり8㎡以上）を確保しており、医療と介護の両方を一体的に提供し、高齢者が安心して暮らせる場を提供することを目的としています。

現在奈良厚生会病院の介護医療院病床数は全5病棟（合計238床）で、これは奈良県内では有数の病床数です。また昨年からはモデル病棟を設置し、環境整備や施設設備充実、スタッフ研修等を優先的に行っています。

今回就任した介護医療院統括部長は、この施設全体の運営や管理を担う重要な役職です。この役職は、施設の経営や人事、教育、サービスの向上などを統括し、各部門との連携を図りながら、入所者に質の高い医療・介護サービスを提供する責任を負います。

具体的には、施設運営の統



括として予算の執行や組織運営、人材管理を行ったり、サービス品質の向上目的に医療と入所者の尊厳や自立支援を重視したり、チーム連携のため医師、看護師、介護職員など多職種間の調整を行い、スムーズな運営をサポートしたりします。

近年はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等が周期的に流行し、その都度面会制限やレクリエーション制限を行わなければならないという、非常に心苦しい判断をしなければならぬことも多かったですが、なるべく平時の状態に戻そうと努力しております。

これからも医療と介護の連携を通じて、御本人・御家族に寄り添う最良の医療・介護の提供に、職員一同取り組んでいきたいと思っています。微力ではございますが、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



奈良県慢性期医療協会

研究発表会に参加して

看護師 奥田 人美
准看護師 辻森 美千代

今回は、看護師、介護福祉士、リハビリ（PT・ST）、放射線技師、歯科衛生士と多職種の発表でした。放射線、リハビリは難しい内容でしたが、今後少しでも参考にできたらと思います。

当病院におけるコロナ禍での保清の重要性について研究発表しました。コロナのクラスターを初めて経験し、最初は不安やとまどいが色々ありました。入浴できないことにより皮膚のトラブルが発生し、発赤やただれが生まれました。個々に合わせたケアや工夫を行い、スタッフ間で情報共有することで皮膚のケアに対する意識がさらに高まり改善につながりました。情報共有の大切さを、これらの症例を通して改めて実感しました。

また日頃に使っているちみつとオリーブオイルは非常にすぐれた保湿効果があることもわかりました。今回の発表会で情報共有と

統一した看護・介護の重要性を再認識しました。

この経験を活かしこれから入所者様が穏やかで快適な入所生活を送れるように、心から寄り添っていききたいと思っています。



介護福祉士 山口 幸恵
介護福祉士 河田 恭平



奈良厚生会病院に入職して9年目で、今回初めて演者として参加しました。終末期を過ごす入所者様が多い介護医療院で、胃ろうの注入食から経口摂取へと身体状況を改善できた事例を発表しました。ベッドで寝たきりの生活を過ごす可能性があったのを、他職種と連携して生活全般の向上を目指しました。介護医療院の中では70代とまだまだ若い入所者様に、多少なりとも希望を持っていただくことができ、医療従事者として大変嬉しく思います。この経験は僕自身にとっても大いなる自信になりました。

外国人介護福祉士の自己紹介

当院では、現在27名の外国人労働者が勤務しています。今年の4月から6名の方が介護福祉士の資格を取得し、奈良厚生会病院の正職員となりました。今回は紙面の都合上、そのうちの3名の方に自己紹介をお願いしました。



出来てとても有意義な研修となりました。今後さらなる介護の向上につなげたいと思います。

これからの介護職として介護業務に励み、少しでも利用者様の役に立ちたいと思います。

エリドファイスアン
グレースセバロス
(アン)



はじめまして。フィリピン南部から来ましたアンと申します。日本に来て3年になります。今でも日本の文化と道のきれいなさには驚いています。素敵な国と思っています。フィリピンは一年中ずっと暑く、でも暑がりの私は日本の冬の季節が好きです。また日本の自然も大好きです。自然や海を眺めると自分を落ち着けられます。日本に来て、周りはアニメの世界のように映りました。子供のころから

日本のアニメが好きで、中でもワンピースというアニメが大好きです。去年からフィギュアを集めはじめ、ワンピース関係のイベントに参加しています。日本の曲も好きで、路上ライブとローカルライブのパフォーマンスによく遊びに行きます。また、日本のラーメンと抹茶も大好きです。

勉強と仕事以外には、こども防災と英語という協会でボランティアをしています。世話することが私にとって楽しいことで、学べることもいっぱいあります。恥ずかしがりやですが、色々な方に出会って色々な話をするのが本当に好きです。最近はスノーボードに興味を持ち、次の冬にやってみたいと思っています。



介護を勉強する理由は、家族で私が末っ子で両親が年をとっているため、将来のことが心配でした。日本の介護が良いと聞いたので、日本にきました。2年半前に奈良厚生会病院のバイト生で始まりました。日本語と仕事はまだまだでしたが、職員さんたちがゆっくりと優しく教えてくれて、どんどんできています。職員さんたちの優しさと支え、そして利用者様の笑顔と感謝の気持ちのおかげで、介護の仕事が大変でも好きになりました。今月社会人になったばかりで、介護の仕事、専門用語、日本語がまだ上手になってないですが、これからも頑張っていこうと思っていますので、どうぞよろしくをお願いします。

ガンニクンラックシカー

(ハム)



はじめまして。タイ中部のアユタヤから来ましたハムと申します。最初は家族と離れて日本に来てすごく心配になりましたが、学校の先生や色々な国の友達や奈良厚生会病院の職員さんたちに会つと、心配なことがどんどんなくなり、3年間経って生活に慣れてきました。日本に来て驚いたのは、自動販売機がいっぱい並んでいて、どこにでもそれがあつたことです。また日本のイメージは寒い国と思つていましたが、夏はタイより暑いことです。今でも日本の夏にはまだ慣れていません。

ないものとなりました。これからは毎年どんなスポーツ大会でも見にきたいです。また車に興味がありドライブが好きなので、日本全国をロードトリップすることが夢です。

日本に来てから、「介護」という言葉を知りました。学校で学ぶことも奈良厚生会病院で学ぶことも、私には初めてのことで、皆さんがとても優しく丁寧に教えてくれました。うまく出来ないときも誰のせいと言わず、皆さんはお互いに助け合つて解決しようと考えます。これからは利用者様のためにもつと考へて、利用者様の気持ちを理解出来るようになりたいです。これからも頑張りますので、よろしく願ひします。

タンタブットチャリター

(ミルク)



タイから来たタンタブットチャリターと申します。ミルクと呼んでください。タイ人のニックネームは本名と関係あ

りませんが、呼びやすいようにタイ人は生まれる前にニックネームをつけてもらいます。私のおばあさんは「M」から始まり、孫たちのニックネームも「M」から始めてつけました。

日本に来てから3年経ちました。1年目は日本語学校に通い、2年目から奈良県立宇陀高等学校 介護福祉科に通つていました。日本語学校の時からアルバイトとして奈良厚生会病院で働いていました。授業が終わつてから病院に通つて9時までアルバイトをしました。

ちょっと疲れましたが介護福祉士になるために毎日頑張りました。2年間の専攻科在学中にたくさんの方の施設に実習に行き、自分に合う施設を見つけることが出来ました。また、色々な日本の文化も学ぶことが出来ました。例えば、茶道、書道、

運動会、文化祭などの行事にも参加しました。毎日楽しんで学校に通つていました。学生のアルバイト以外は友達とあつちこつち旅行に行きました。一番良かったのは福岡旅行でした。なぜかというところ、ラーメンが美味しいし、空気もいいし、相島にはたくさんのかわいいネコがいるからです。もし時間とお金があつたらもう一度遊びに行きたいと思います。

最後になりましたが、私はいつも笑顔を意識して利用者様に寄り添える介護福祉士になりたいです。また、日本で介護の仕事をして、いつか自分の国に戻つた時に日本で勉強したことや病院で働いた経験を活かし、祖父母や周りのお年寄りの方のサポートをしたいです。どうぞよろしく願ひいたします。



編集後記

『病院機能評価』

受審に向けて

当院は令和8年6月に病院機能評価の受審を決定いたしました。病院機能評価とは「国民が安全で安心な医療が受けられるよう、病院組織全体の運営管理および提供される医療について、基本的な活動が適切に実施されているかどうかを評価する仕組み」となります。患者視点で評価を受けることにより「患者中心のケアプロセス」「医療の質の継続的な改善」が出来ることを知る大切な機会となると考えています。評価項目は89の項目からなり、現在、受審に向けてプロジェクトチームを結成し、一つ一つの評価項目に対し、確認作業を行っております。問題点があれば改善が必要であり、評価により職員の改善意欲の向上にもつながります。受審準備期間は一年以上かかりますが、患者さんにとってより良い病院を目指すよう、認定取得に向けて職員一同取り組んでまいります。